

仙台市荒浜地区の震災経験伝承プロジェクト

R5年度みやぎ震災伝承連携推進事業

事業概要

荒浜地区におけるかつての生活と東日本大震災による被災経験、東日本大震災から現在に至るまでの地域に対する思いなどを撮影したオーラルヒストリーを活用して、東日本大震災の経験と荒浜地区のかつての営みを伝承することを目的とした、学校教育現場で活用できる防災教育教材を開発する。

また、撮影したオーラルヒストリーや防災教育教材を周知・啓発するためのホームページを整備する。

事業の成果

1. 荒浜地区で暮らしていた当時の子どもたち（7名）、荒浜小学校元校長のインタビュー映像、計9本の映像を制作。
2. ホームページを作成し、上記オーラルヒストリー映像を公開。
防災学習用の問いかけ（例）、ワークシートを作成。

防災学習

Arahama Living History (オーラルヒストリー) の防災学習への活用

3月11日まで仙台市若林区荒浜で暮らしていた、かつての子どもたちへのインタビュー動画を防災学習としてご活用ください。

Arahama Living History (オーラルヒストリー) とは

Arahama Living History (オーラルヒストリー) とは、あの日まで、仙台市若林区荒浜で暮らしていた、当時の子どもたちに対するインタビュー動画です。

荒浜地区を離れたあとの出来事や、当時のエピソード、現在までの出来事で嬉しかったこと、楽しかったことや悲しかったこと、故郷との関わり、荒浜地区を訪れた人へのメッセージ、皆さんに伝えたいこと等について、インタビュー内容をありのまま映像として収録しています。

動画では、当時の被災映像は使用していません。インタビュー者自身の被災経験やその後の心境の変化を聞いて、視聴者自身が想いを巡らせ、今後の暮らしの糧としていただくことを目指しています。



防災学習問いかけ (例)

(1) 震災前後の荒浜地区の変化についての問いかけ例

- ・東日本大震災の前後で、荒浜地区はどのように変わりましたか。
- ・東日本大震災が起こった後、荒浜地区に住んでいた人の暮らしはどのように変わりましたか。

(2) 地震や津波による暮らしの変化についての問いかけ例

- ・地震や津波によって、人々の暮らしはどのように変わりますか。
- ・皆さんの住んでいる場所で地震や津波が起こったら、どんなことが起こりますか。

(3) インタビュー者の心情に関する意見を聞く問いかけ例

- ・動画で話していた人は、地震と津波で変わってしまった故郷についてどう思っていましたか。
- ・動画で話していた人は、地震や津波でのつらい経験をどう思っていましたか。

(4) 動画内容を自分事として考える問いかけ例

- ・皆さんの住んでいる場所が、地震や津波でなくなってしまったら、どう思いますか。
- ・地震や津波が起こる前に、どんなことをやっておくとよいと思いますか。
- ・動画を見て、おうちの人や身の回りの人に、どんなことを伝えたいですか。

児童との再会

いま聞かないと子どもから記憶がどんどん失っていくだろうなあって